



# 地区社協 & トモニー

地区社協と共に

平成22年2月発行(賞見期限: 3ヶ月)

“地区社協&トモニー”は、地区社協へ向けて区社協が発信する、不定期のトピックス！ トモニーの名前の由来のように、『共に』歩み、『共に』福祉を進めていきたいと願って…。

編集:南区社協 TEL260-2510

## ひとりの力を地域のチカラに！！

～第2期地区別計画の推進に向けて～

- 日時:平成22年2月5日(金)午後2時～午後3時30分
- 会場:永田地域ケアプラザ2階多目的ホール



地区社協の活動を学びあう場として、2月5日(金)に第3回“地区社協方面別活動発表会”を実施しました。  
今回は北永田地区社協、永田みなみ台地区社協による発表で、総勢59名の方々にご参加いただきました！  
今年4月から始まる第2期地区別計画の推進に向けて、講師の豊田先生から多くのアドバイスをいただきましたので、ここでは発表会のエッセンスを皆様にお伝えします！



**基調講演**「ひとりの力を地域のチカラに！！～第2期地区別計画の推進に向けて」  
講師:豊田宗裕氏(横浜国際福祉専門学校顧問)

### ★地区別計画推進に欠かせない地区社協のチカラ

地域のこと(特徴や課題)を分かっている、また共有できるのはその地域に住んでいる住民自身。

地区社協はまさに地域に住んでいる住民自らが参加し、地域の関係団体を巻き込んだ「協議会組織」。地域の生活や福祉の課題を「多角的」かつ「具体的」に見ていくことができる組織。

「組織性」と「公益性」をもち、また地域の中で全く知らない人がやっているのではないという、「親近感」「安心感」「信頼性」があるからこそ、地区別計画を立て、それを推進していく組織として期待されているのです！



### ★2期計画の推進に向けて～

- 具体的な活動展開** 1期計画の成果や反省を踏まえて、「なにを」「いつまでに」「どのように」行うか、具体的な活動展開のイメージが必要！
- 賛同者を増やすこと** 計画の推進に、より多くの住民に関わってもらうには、まずはこの計画が「みなさんの暮らしを良くするためのものである」ことを伝え、賛同者を増やすこと。地区社協の活動とその理念をより多くの人に知ってもらう広報・PR活動も大事！
- 関わる機会を作ること** 賛同者が増えたら、その方が事業に関われる体制と、具体的な機会をつくること。今まで役員で準備をしていたところを分業化するなど、少しずつ関わる人を増やしましょう！
- 既存の活動も応援** 地区社協がすべての事業や活動を行うのはムリな話。既存の活動も大いに応援し、地域全体を盛り上げていきましょう！

## 地区発表

### ①「交わす挨拶で明るい街づくり・困ったときにはお互いさまの精神で・歳をとってもいきいきと暮せる地域」

北永田地区社協 事務局長 斎藤 輝人 氏

1期計画では高齢者のサロンづくりがテーマとなっていました。そこで、空家となっていた古民家を借上げ、手作りのサロンを立ち上げました。サロンは地域の集いの場として、誰が使ってもいいように毎日開けています。

平成20年度はサロンを地域の様々な年代の人たちに知ってもらい、活用してもらうためにサロンの庭に畑をつくり、野菜を育て、みんなで収穫祭を楽しみました。

また、永田地域ケアプラザ・地域包括支援センター職員の協力を得て、定期的な出張相談も行っています。

2期計画でも「ふれあいサロンながた」を拠点として情報発信や企画を行い、子育て支援の展開も行っていきたいと考えています。



### ②「ふれあい、楽しく仲間づくり」

永田みなみ台地区社協 事務局長 佐藤 明美 氏

1期計画では「異世代交流サロン花籠」や「おしゃべり会」の活動を充実させ、高齢者の集いの場、世代を超えた交流の場づくりを行いました。

2期計画では新たに「認知症の方への見守り」に取り組めます。具体的には、徘徊される認知症の方の連絡先がすぐわかるように、靴に貼るシールを作成し地域で活用します。また地域での見守り体制を強化するために、認知症サポーター養成講座を地域で開催して、認知症を正しく理解している人を増やします。地域の様々な団体や関係機関との連携の中でこうした取り組みを進めていく予定です。

「災害時要援護者支援」については、1街区自主防災委員会の取組み（要援護者と支援可能者の情報把握のための名簿づくり、防災訓練で要援護者の安否確認訓練など）を共有し、高齢化が進んでいる他の街区での災害時要援護者支援の取組みを検討してきます。



#### 参加者アンケートより

#### 「あなたの地区の地区別計画を推進する上で課題と感じていることは？」

- ・活動の核となる人がいないので、組織づくりが必要。
- ・地区社協の活動状況をいかにPRしていくかが課題。
- ・多くの人をいかに巻き込んでいくかが課題。
- ・各団体の情報、意識の共有が行われていない点。
- ・地区社協のスタッフの増員と後継者の育成が課題。

#### \*\*編集後記\*\*

発表会にご参加いただいた皆様、発表されたお二方、ありがとうございました。

今回の発表会では、第2期地区別計画を推進する上での組織体制や仕組み上の課題の解決に向けて、豊田先生から多くのヒントをいただきました。

こうした課題の解決に向けて、南区社協としても地区社協の皆さんと一緒に考え、取り組んで行きたいと思っておりますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

